



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 セントラルスポーツ株式会社
コード番号 4801 URL <http://www.central.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 忠治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 刀禰 精之

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日

TEL 03-5543-1803
平成23年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	23,036	△1.3	1,266	1.2	976	8.0	541	227.3
23年3月期第2四半期	23,351	△0.1	1,252	12.1	904	12.8	165	△60.3

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 544百万円 (280.2%) 23年3月期第2四半期 143百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	47.25	—
23年3月期第2四半期	14.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
24年3月期第2四半期	43,570		13,763		31.6	
23年3月期	41,896		13,304		31.7	

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 13,755百万円 23年3月期 13,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,650	△1.1	2,300	0.0	1,770	2.9	820	86.4	71.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	11,466,300 株	23年3月期	11,466,300 株
24年3月期2Q	398 株	23年3月期	398 株
24年3月期2Q	11,465,902 株	23年3月期2Q	11,466,064 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により厳しい状況にあるものの持ち直しの動きもみられました。しかしながら、急速な円高の進行や欧米の財政不安などにより、景気の先行きは予測を許さない状況が続いております。

当フィットネス業界におきましても、雇用情勢の悪化や復興財源を巡る増税論議に起因する先行き不透明感から、個人消費回復の鈍化もあり、引き続き厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは『0歳から一生涯の健康づくりに貢献する』という経営理念のもと、地域に密着した愛されるクラブづくりに努めてまいりました。

店舗の状況につきましては、4月に業務受託1店舗（東京辰巳国際水泳場）の運営を開始したほか、成瀬店（東京都町田市）をスイミングクラブからウェルネスクラブに運営形態を変更し、お客様へのサービス強化を図りました。さらに、7月に「セントラルウェルネスクラブ野間大池店」（福岡県福岡市）を、9月には「セントラルフィットネスクラブ本八幡店」（千葉県市川市）をオープンし、店舗網の充実を図りました。また、直営1店舗（函館店）の営業を終了しました。

この結果、当第2四半期末の店舗数は、直営115店舗、業務受託42店舗の157店舗となりました。

会員動向につきましては、震災による影響もだいぶ落ち着きを見せ、現時点での入会者数は前年並みの水準で推移しております。

店舗運営につきましては、新プログラム「ボディコアバランス」や「アクアウォークフラダンス」の開発や、新入会者への「フィットネスサポートシステム」を各店舗で導入するなど、お客様の満足度向上に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は23,036百万円（前年同期比1.3%減）、経常利益は976百万円（前年同期比8.0%増）、四半期純利益は541百万円（前年同期比227.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ1,673百万円増加し、43,570百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が2,258百万円増加しましたが、有形固定資産が559百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、1,214百万円増加し、29,807百万円となりました。その主な要因は、借入金が増加したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、458百万円増加し、13,763百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が増加したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は、31.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2,258百万円増加し、6,832百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、1,644百万円の収入（前年同期は1,382百万円の収入）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益966百万円、減価償却費807百万円等によるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、161百万円の支出（前年同期は457百万円の支出）となりました。これは有形固定資産の取得による支出153百万円等によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、776百万円の収入（前年同期は656百万円の収入）となりました。これは、借入金の増加による収入1,020百万円、配当金の支払額85百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した平成24年3月期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成23年11月11日）公表いたしました「平成24年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,573,856	6,832,553
受取手形及び売掛金	863,808	754,586
商品	333,196	306,653
貯蔵品	20,787	24,351
その他	1,388,349	1,503,492
貸倒引当金	△1,383	△1,223
流動資産合計	7,178,613	9,420,414
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,969,781	24,954,541
工具、器具及び備品	5,151,881	4,897,636
土地	7,073,292	7,063,845
その他	3,714,317	3,768,722
減価償却累計額	△19,842,581	△20,177,532
有形固定資産合計	21,066,691	20,507,213
無形固定資産		
投資その他の資産	301,655	279,089
投資その他の資産		
敷金及び保証金	11,646,624	11,711,794
その他	1,750,864	1,700,754
貸倒引当金	△47,505	△48,921
投資その他の資産合計	13,349,983	13,363,627
固定資産合計	34,718,330	34,149,930
資産合計	41,896,943	43,570,344
負債の部		
流動負債		
買掛金	268,942	195,602
1年内返済予定の長期借入金	6,534,914	7,014,279
未払法人税等	452,580	500,623
賞与引当金	507,869	580,106
役員賞与引当金	32,524	13,160
災害損失引当金	91,194	41,414
前受金	2,723,762	3,144,474
その他	3,207,023	3,125,172
流動負債合計	13,818,811	14,614,832
固定負債		
長期借入金	9,905,999	10,446,948
役員退職慰労引当金	115,440	109,010
資産除去債務	928,012	955,330
その他	3,824,160	3,681,154
固定負債合計	14,773,611	15,192,442
負債合計	28,592,422	29,807,274

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年 9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,170	2,261,170
資本剰余金	2,273,042	2,273,042
利益剰余金	8,941,738	9,397,572
自己株式	△471	△471
株主資本合計	13,475,479	13,931,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,113	△51
為替換算調整勘定	△179,061	△176,004
その他の包括利益累計額合計	△177,947	△176,055
少数株主持分	6,989	7,811
純資産合計	13,304,521	13,763,069
負債純資産合計	41,896,943	43,570,344

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	23,351,056	23,036,457
売上原価	20,658,048	20,443,586
売上総利益	2,693,007	2,592,870
販売費及び一般管理費	1,440,877	1,326,201
営業利益	1,252,129	1,266,668
営業外収益		
補助金収入	11,641	13,585
その他	27,432	33,956
営業外収益合計	39,074	47,542
営業外費用		
支払利息	352,925	311,201
その他	33,810	26,034
営業外費用合計	386,735	337,235
経常利益	904,469	976,975
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,252	—
受取補償金	20,726	—
特別利益合計	21,979	—
特別損失		
固定資産除却損	31,498	—
投資有価証券評価損	—	5,374
会員権評価損	—	4,800
減損損失	25,531	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	522,257	—
特別損失合計	579,287	10,174
税金等調整前四半期純利益	347,161	966,800
法人税、住民税及び事業税	392,023	438,072
法人税等調整額	△206,201	△13,922
法人税等合計	185,821	424,149
少数株主損益調整前四半期純利益	161,340	542,650
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△4,215	821
四半期純利益	165,555	541,828

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	161,340	542,650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,306	△1,164
為替換算調整勘定	△9,790	3,056
その他の包括利益合計	△18,097	1,891
四半期包括利益	143,243	544,542
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,458	543,720
少数株主に係る四半期包括利益	△4,215	821

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	347,161	966,800
減価償却費	870,488	807,033
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	522,257	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	58,820	72,237
支払利息	352,925	311,201
前受金の増減額 (△は減少)	215,684	420,992
その他	△89,359	△214,065
小計	2,277,976	2,364,199
利息の支払額	△361,344	△315,637
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△575,723	△386,161
その他	41,118	△18,253
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,382,026	1,644,145
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△454,443	△153,476
敷金及び保証金の差入による支出	△175,215	△77,544
敷金及び保証金の回収による収入	177,606	62,373
その他	△5,011	6,849
投資活動によるキャッシュ・フロー	△457,063	△161,797
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	8,100,000	4,000,000
短期借入金の返済による支出	△8,100,000	△4,000,000
長期借入れによる収入	4,400,000	4,450,000
長期借入金の返済による支出	△3,488,120	△3,429,686
配当金の支払額	△143,326	△85,994
その他	△112,433	△157,476
財務活動によるキャッシュ・フロー	656,119	776,843
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,487	△494
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,576,595	2,258,697
現金及び現金同等物の期首残高	4,718,321	4,573,856
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,294,917	6,832,553

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。